

Googlenews090117

富士フイルム、ロシアの販売代理店を完全子会社化

富士フイルムは15日、販売代理店のFUJIFILM-RU(フジフイルム・ロシア)の全株式を取得し、完全子会社化したと発表した。

FUJIFILM-RUは、写真・映画用機器などのイメージング製品と、医療用画像機器などのメディカル製品の販売・メンテナンス事業を展開する企業。本社はモスクワ市。資本金は2,900万ルーブル。

直販体制を確立し、イメージング分野においては顧客ニーズに対応するデジタルプリントソリューションの普及を見込む。「デジカメプリントやフォトブックなどの付加価値プリント需要を獲得し、シェアアップによる事業拡大を進める」としている。

また、医療用画像情報システムなどの販売を通して、ロシアにおいて急速な成長が見込まれる医療市場での事業拡大も視野に入れる。

富士フイルムは2008年12月にも放射線情報システムメーカーのEmpiric社を買収し、医療IT事業の拡大を進めている。